



令和7年6月2日
目黒区立目黒本町保育園園長

園庭は各クラスの栽培している野菜や稲、発砲スチロールの野草が元気に育ち一年の中で一番青葉が輝いてみえます。保育士に抱っこをされて園庭に出ると他のクラスの子の賑やかさに驚いて保育士にしがみついていた0歳児クラスの子どもたちも、敷いたゴザの上に降りて周りを見回すようになりました。這い這いができる子はゴザを飛び出して、近くのプランターの植物に手を伸ばします。保育士に抱かれて手を伸ばした葉っぱのことを覚えているのか、戸惑うことなく葉を撫でたり引っ張ったりしながら触れることを楽しんでいました。ゴザの上にいる子どもたちもうつ伏せで手を伸ばすと、砂に手が触れ、不思議とも不快とも言えない表情をしています。砂を繰り返し保育士が手の平にのせて「お砂だよ、つめたいね」と伝えていました。保育士との安心した関係の中で、子どもたちの行動範囲が広がり、触って感じるできるようになってきました。保育士も五感を研ぎ澄まし、子どもたちの感じるすべての感覚に共感し、子どもたちの世界がますます広がるようにしていきたいと思います。今月の裏面は保育園の園庭の遊びを紹介しています。それぞれのお子さんが好きな遊びを楽しみながら、たくさん感じて、考えて楽しい遊びを繰り返している様子をご覧ください。



先月は各クラスの懇談会に参加いただきありがとうございました。

行事予定

環境教室 幼児クラス
プール開き 幼児クラス

検診予定

耳鼻科検診 幼児クラス
眼科検診 全園児



「手にはばいきんがいっぱい」
手洗い健康教育について 看護師より



手洗いの習慣を身につけることは感染予防に効果的な基本の対策で、毎年感染症の流行時期に合わせて子どもたちへ手洗いの大切さを伝えています。先日、3歳児クラスの子どもたちに手洗いの必要性や洗い方について話をしました。外から帰ってきた手にはたくさんばい菌が付いていて、手洗いをしないでご飯を食べるとお腹の中にはばい菌が入って痛くなってしまいう事や、手の平にばい菌のイラストを貼って手のどこにばい菌が残りやすいかを伝えました。手の平だけでなく指や爪の間もしっかり洗う洗い方を♪きらきら星♪の歌に合わせて練習しました。子どもたちからは「頑張る」「お母さんに教えよう」と嬉しい声も聞かれ、おやつ前の手洗いの時間に子どもたちの様子を見に行くと「見て見て、上手でしょ」「ばい菌いなくなったかな」と手の平を見せてくれます。手洗いを通して、子どもたち自らが健康な生活を作り出す力を養えるよう見守っていきます。



園庭紹介と遊びの様子

「お砂がトロトロ」と泥んこ遊びが盛り上がっています



お兄さんお姉さんの真似をして雲梯に挑戦！



花壇では「ここに幼虫いるかな」と虫探しに夢中です

花壇やプランターに咲いている草花に触れ感触や匂いなどを楽しんでいます

鉄棒にござやマットを掛けてお家作りもできます



ボトルケースはキッチン、お店、おうちなどに使って大活躍です

築山に勢いよく駆け上ったり、マットを敷いて滑り降りたりして遊んでいます



保育士や友達と一緒に大縄跳びも楽しめます



タイヤとマットを組み合わせた山やでこぼこ道を渡り、ぐらぐら、ドキドキを楽しんでいます



バランスを取りながらぼっくりや天狗下駄に挑戦しています



きめ細かい白砂は泥団子磨きに使ったり、砂糖、雪など様々なものに見立てたりしています

